

| 件名 | 外来生物に対する考え方や取組みについて |
|------------|--|
| 受付日 | 令和6年4月15日 |
| ご意見・ご提案の概要 | <p>近年、物流や温暖化、人為的にかかわらず、外来生物の侵入が増加の一途にある。飼わない、増やさない、放さないの号令だけでは何の解決にもならない。ブルーリストがあってもリストであり、対応ではない。</p> <p>既存の対策会議や検討会では対応が一向に間に合っておらず、研究機関等で何年もかけて行う調査結果を待ってからは後手もいいところである。</p> <p>岐阜県としてどう取り組むかを考えて実践するような場や、意見交換、情報交換の場を新たに設けてほしい。</p> |
| 県の考え方 | <p>県では、外来生物のうち、生態系や人の生命・身体、農林水産業に被害を及ぼし、又は及ぼすおそれがある特定外来生物について対策を進めています。具体的には、コクチバスの密放流防止のためのパトロールや防除、アルゼンチンアリの防除事業への支援などを実施しています。</p> <p>また、現在、外来種リストの作成も進めているところですが、ご提案いただきました対策の実践に向けた意見交換・情報交換の場として、シンポジウムの開催を計画してまいります。</p> |
| 担当課 | 環境生活部 環境生活政策課 |